

チュートリアル課題 熱とあざ

メタデータ	言語: 出版者: 東京女子医科大学 公開日: 2024-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/0002000180

2019年度 Segment. 7

課 題 No.1

課題名：熱とあざ

課題作成者：血液内科学
感染症科

風間啓至
井口成一



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

<課題番号> 2019-S7-T1-1

ver. 1.0

平成31年01月16日 現在

<課題名> 熱とあざ

<課題作成担当教室(責任者)> 血液内科学:田中淳司, 感染症科:菊池賢

<課題作成者>	血液内科学	風間啓至	28013
	感染症科	井口成一	29880

<中心テーマ> 造血器腫瘍と感染防御能

<課題の目的>

特徴的な臨床病態と分子病理病態を背景に持つ急性前骨髄球性白血病症例を題材に、造血器腫瘍の病態、診断、治療法の基礎について学ぶ。また、臨床経過で発症する菌血症を通じて、感染防御能の低下と感染症との関連について学ぶ。

<キーワード>

出血傾向、汎血球減少、急性前骨髄球性白血病、感染防御能、日和見感染症、菌血症、発熱性好中球減少症

<課題シート> 6枚 (資料: 7枚)

シート1

45歳のAさんは会社員です。妻と5歳の子供一人の3人家族です。これまで大きな病気をしたことはありません。

最近少し仕事の疲れがたまっているようで、なんとなくだるさを感じます。だるさ以外にはこれといった自覚

シート2

以下省略

Aさんが紹介されたのは、血液内科というところでした。血液検査で血球減少症があるといわれました。担当の先生は、「汎血球減少という状態です。すぐ入院して調べましょう」といいました。Aさんは「すぐ入院?」「いったいどんなことをするのか」と思いました。

<資料・教材リスト>

- 資料1:血液検査データ 1
- 資料2:血液検査データ 2
- 資料3:骨髄検査ミエログラム・染色体検査・遺伝子検査
- 資料4:患者骨髄像・正常骨髄像
- 資料5:フローサイトメトリー
- 資料6:血液検査データ 3
- 資料7:尿検査データ